

## DAX/シャリー用 スーパーワイドスイングアーム ドラム仕様

この度はGクラフト製品をお買い上げ頂きまして有難うございます。  
装着の際には、この取扱い説明書を良く読んで安全に作業して下さい

### ！ 注意事項 ！

- 取付け作業は安全かつ平坦な場所を選び、車体を確実に固定、安定させてから行って下さい。  
メンテナンススタンド等があればより安全に作業できます。
- ノーマルパーツをはずす際、又は取付け作業にはサービスマニュアルを参考にして下さい
- この説明書に反した使用方法、取付けでの破損や損害につきまして当社は一切の保証をいたしません。
- 作業終了後は必ずボルトの増し締めをおこなって下さい、走行後も随時確認をおこなってください。
- 本製品は、ダックス・シャリー専用スイングアームになります。
- スイングアームの長さにより、フェンダーの移設や加工が必要な場合があります。
- 車高によりタイヤとフェンダーが干渉する場合があります。干渉しない位置で使用して下さい。
- マフラーの種類によりスイングアームと干渉する場合があります。干渉しない位置で使用して下さい。
- サスペンションは八の字に装着する事になります。
- 本製品の装着に当たり、別途専用部品が必要になります。  
・ジェネレーターカバー(品番 37125) ・20mm オフセットスプロケット(品番 36028)  
・20mm オフセットスプロケットスペーサー(品番 39040)

### パーツリスト

部品番号	部品名	個数	梱包状態
—	スイングアーム本体	1	別途梱包
65183	ステンレス六角ボルト ※1	2	組込済
65107	ステンレス六角ナット ※1	2	組込済
62003	チェーン引きコマ	2	別途梱包
65201	六角ボルト(頭が厚い)	1	別途梱包
65202	六角ボルト(頭が薄い)	1	別途梱包
606671	アクスルシャフト	1	別途梱包
65237	アクスルナット	1	別途梱包
607091	単純カラー(26-12.2-29)	1	別途梱包
631453	単純カラー(24-12-5)	2	別途梱包
600262	M8×65mm キャップボルト	1	別途梱包
65050	M8×50mm キャップボルト	1	別途梱包
65089	M8 ワッシャー	1	別途梱包
694033	M8 ロックナット(薄)	1	別途梱包
607092	専用カラー(ステンレス)	1	別途梱包
65085	M8 ナット	1	別途梱包
693371	M10 シム	1	別途梱包
320441	ブレーキアーム	1	別途梱包
607093	ブレーキアームカム	1	別途梱包
607094	ブレーキロッドスプリング	1	別途梱包

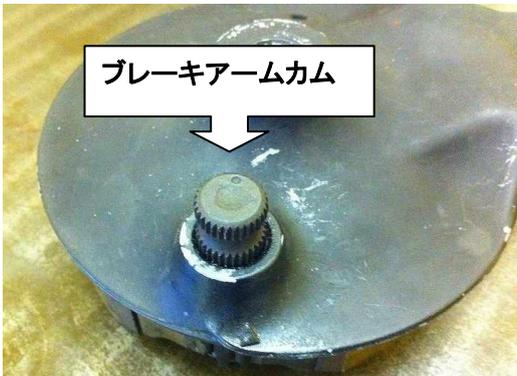
607095	ブレーキアームジョイントボス	1	別途梱包
—	ブレーキロッド※2	1	別途梱包

※1 の部品は、スイングアームに組込済です。

※2 スイングアームの長さが+2cm の場合は付属しておりません。

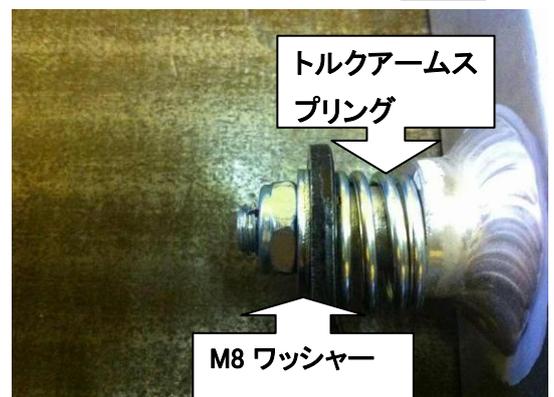
## 取付手順

1. パーツリストを確認してください。
2. 純正のリアあしまわりを取り外します。(取り外し方法はサービスマニュアルを参考にしてください。)  
**※エンジンマウントのボルトを緩めると作業がしやすいです。**
3. 純正ブレーキパネルに装着されているブレーキアーム等を付属の部品と交換します。
  - ① ドラムブレーキパッドを外し、ボルト・ナットで固定されているブレーキアームを外します。ブレーキアームを外すと、ブレーキアームカムが外れます。
  - ② 取付は、先ほどと反対の作業をします。ブレーキアームカムをパネルにはめ込み、ブレーキアームを外したボルト・ナットで固定します。最後に、ブレーキパッドを取付け、作動確認をし装着完了です。



稀にブレーキパネル側が厚く、ブレーキアームが固定できない場合がございます。  
その場合、ブレーキアームが付く部分のパネルを、削る加工が必要です。

4. 純正ドラムハブに、20mm オフセットスプロケット・スプロケットを組み、タイヤを組んだホイールにハブを組みます。
5. スイングアーム本体をフレームに組みます。  
組み付け方は純正と同じです。(ピボットシャフト締め付けトルク 2.5~3.5kg・m)
6. リアサスペンションをフレームに組みます。  
フレーム側は、フレームとサスペンションの間に、単純カラー(24-12-5)を挟みナット(または袋ナット)で固定します。  
スイングアーム側は、サスペンションがスイングアームのサスペンション受け部の内側にくるようにし、サス受けボルトを内側から差し込み、ナット(袋ナット)で固定します。
7. スイングアームに、工程 2 で組み上げたリアホイールを組んでいきます。  
ブレーキパネル側のカラーは、付属のカラー(26-12.2-29mm)を使用し、専用アクスルシャフト・ナットで**仮止め**していきます。(仮止めしておくのは、最後にチェーン調整をするためです。)
8. ブレーキトルクアームを固定します。  
・スイングアーム側は、M8×65mm キャップボルト、M8 ワッシャー、M8 薄ナット(ロックナット)、トルクアームスプリング(純正部品)を使用します。  
キャップボルトをスイングアームの外側から差し込み、トルクアーム



スプリング→トルクアーム→ワッシャーの順に取付け、薄ナットで固定します。

・ブレーキパネル側は、M8×50mm キャップボルト、M8 ナット、M10 シム、専用ステンレスカラーを使用します。

ステンレスカラーの先端部の長さが異なります。先端部が長い方をブレーキパネルに差し込みます。反対側の先端部にトルクアームを差し込み、キャップボルトを表から通し、ナットで固定します。M10 シムをボルトとトルクアームの間に入れるのを忘れないようにしてください。



9. チェーン調整を行い、アクスルシャフトを本締めしてください。
10. 各部ボルトの締め付け確認と各 부품の干渉が無いかを確認して作業終了です。  
必ずならし運転をして安全を確認した後、走行して下さい。  
走行前及び走行後の確認は必ず行うようにしましょう。